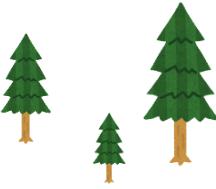




杉の子



加賀市立分校小学校
学校だより 556号
令和6年11月5日
校長 舛谷 奈緒美

授業参観ありがとうございました～未来は自分で創る～



自分で学びを進める子どもたち。自分の課題に向かっていく姿。

私たちが学んできた授業スタイルとは全く違います。今回参観されていかがでしたでしょうか?一人ひとり考えている時間が確保できていること、終わった後の満足感や充実感が子どもたちから溢れ出ていることが何よりの証ではないでしょうか。毎時間ではもちろんありません。子どもたちに力をつけるために常に寄り添いながら全職員で取り組んでいます。

6年生より「デジタルウォークラリー」についての説明もありました。分校地区の魅力をどのように発信できるのかは、検討中ですが、試行錯誤しながら当日を迎えると考えています。一大プロジェクトです。



育友会環境教養委員会主催：教育講演会

『「選択」の時代～親が子どもにできること～』

加賀市教育委員会 寺西政策官より講演がありました。「任せて文句を垂れる社会」(誰かがやってくれる、今までそうやったし) → 「引き受けて考える社会」('考える'とは「選択する」こと。「選択する」とは「捨てる」こと) 子どもたちにぜひ「人の役に立つって最高！！」という経験をさせたいものです。

音読発表

動橋小学校にて

動橋小学校の2年生に国語科「ニヤーゴ」の音読発表をしました。ミニコンサートをきっかけとして交流しようということになりました。2年生一人で音読をやり切るのは初めてでしたが、自分の選んだ方法で物語の面白さを伝えていました。



焼き芋

収穫を終えたさつまいもがほくほく・甘~い「やきいも」になりました。1年生がせっせと水洗いしたものを高橋さんにお渡しし、翌日…ふたを開けると…「うわあ～」「いい匂い」食してみると「しっとり」「甘~い」「もっと食べたい」大歓声でした。多くの方々のお力をお借りしました。本当にありがとうございました。



感謝の会

5年生が新米を食べる時がやってきました。藤井さんをお招きし感謝も伝えます。炊飯器ではなく、各班が協力し鍋で炊いていきます。米を研ぐ～吸水～火をつける（火加減が難しい）～蒸らすまでの一連の工程を一人ひとり責任を持ち、行いました。ふたを開けると、何とも言えない炊き立ての甘い香りが…おこげの香ばしさが漂いました。いよいよ、各々「塩むすび」に挑戦！！です。一人ひとり感謝の言葉を伝えました。「鍋で炊けるって知らんかった～」「うまい！！」実りの秋を堪能しました。

日々の学習の積み重ね

北海道や大阪から視察に先生方が来校されました。子どもたちのあいさつ、関わりの温かさをほめてくださいました。学年を問わず学びに向かっている姿と終わったときの満足感があることが素晴らしい！！たっぷり、じっくり取り組んでいる様子が伺えました。



めっきり寒くなってきました。冬の足音が近づいているような気がします。

